

栗駒山山スキー報告

【山城】宮城県・栗駒山

【日程と天気】2019年3月17日 曇り時々小雪

【メンバー】CL 菊池・鶴田・志水・石橋・加藤（記）・瀧瀬・会員外2名・仙台山形のメンバー3名

【行程】

旧休暇村駐車場 8:30—いわかがみ平 9:50— 栗駒山山頂 12:00 — 駐車場 14:30



栗駒山は昨年6月末に訪れたおやかな山容と豊富な高山植物に魅せられた。今回は山スキーで行くこととなった。

標高840mの旧休暇村の駐車場（現在営業していない）まで除雪されている。ここから車道上を歩く。山に入り車道を何回か横切るといわかがみ平1120mに到着する。夏は案内所となる小屋は2階まで雪に埋もれて





いる。すぐ手前の広大な斜面に行く。傾斜は緩いが山頂方面は雲で覆われている。途中まで同行した3人と別れ、ヤブが出ている所も通り抜けると、先行する人々も霧が晴れるとよく見える。山頂に近づくと傾斜が増し、左側が崖になっているのがわかる。



標高 1626m の栗駒山山頂の鳥居と祠にはエビのしっぽが張り付き要塞のようである。いよいよ滑降開始であるが、霧が濃くなりホワイトアウトの状態である。周辺の山スキーヤーもボーダーも視界が良くなるのを待っている。しばらく待っても何も見えないので横滑りで数メートル下って止まり、また横滑りで数メートル下ることを繰り返すが、雪酔いで気分が悪くなる人が続出する。うっすらと斜面が見えても視界は10m以下である。予定していた新



湯川源頭部に入らず登って来たルートで GPS 頼りに慎重に下る。やっと視界が開けるとターンができるようになった。いわかがみ平から下部は颯爽とターンができ快適であった。



駐車場から車ですぐのハイルザーム栗駒で入浴し、帰葉した。

